

## 回 答 書

「西部地区まちづくり活動支援体制の強化と活動拠点施設の整備」について

西部地域協議会及び西部地域で様々なまちづくり活動を展開しておられる団体等の皆様におかれましては、相互に連携と交流を図りながら、地域の独自性を生かし、地域課題への取組を進められ、厚くお礼申し上げます。

新生上田市の目指す「地域内分権」の推進には、こうした地域づくりに関わる方々の主体的な取組の広がりが高まりが欠かすことのできない重要な課題であります。

こうしたことから、市といたしましても、地域自治センターを中心としたまちづくり活動拠点の整備をはじめ様々な地域づくり活動に対する支援を行ってまいりたいと考えております。

また、これら施策にかかる計画策定から事業展開、検証・評価といった各過程においては、地域協議会のご意見をお聞きしながら進めてまいりたいと考えております。

ご提言いただきました「西部地区まちづくり活動支援体制の強化と活動拠点施設の整備」につきまして、次のとおり回答いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 1 西部地域まちづくり活動支援体制の強化について

地域の「まちづくり」は身近な生活上の問題点や、地域が共通に抱える課題について、あるいは将来の夢について話し合い、協議するところから始まると思います。また、実際の活動においては様々な関係団体との連携や協働が必要になってまいります。

その際に重要なことは、課題解決のための学習と、地域の皆さんがフラットに自由に意見交換できる「場」があることと考えます。

この「場」は、日頃皆さんに利用していただいている西部公民館や塩尻地区公民館が担っています。公民館は社会教育法に定められている社会教育機関であり、法的に市民の皆さんの学習権は保障されています。

従いまして、今後もまちづくりを進める活動については、西部公民館等を中心に、地域の皆様の協働のまちづくりに関する学習機会の創出、自主的な学習活動への支援等により、積極的に支援をしてまいります。同時に、その条件整備として西部公民館施設整備計画を進めてまいります。

また、現在、「西部公民館長」は「まちづくり協働課地域振興政策幹」を兼務し、地域協議会の事務局も担っております。

このことにより、地域課題の共有化と、地域づくりへの取り組みとの連携がとれる体制となっています。この体制については今後も全市的な検討を重ね、地域の学習活動と地域づくり活動がさらに有機的に結びつくようにしていきます。

## 2 まちづくり活動拠点等の施設整備について

### (1) 西部地域まちづくり総合センターの建設

意見書のとおり、西部公民館は昭和54年4月に開館して以来、地域の皆さんに親しまれてすでに30年を経過し、建物の老朽化も進んでいます。また、施設の利用率が高い割に部屋数が少ないため、施設利用の希望に添えない状況もあります。

市内公民館施設については、城南公民館と川西公民館につきまして、平成23年度に改築する予定で事業着手しております。

西部公民館につきましては、地域内分権が進む中、地域活動を学習面で支援するために、また、地域活動の拠り所として整備する必要があり、早期の事業化に努めてまいりたいと考えますが、時期等の具体的な計画決定につきましては、現在の西部公民館周辺の土地利用状況を勘案しながら検討してまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

### (2) 消防防災センターの建設

現在、上田市には29の消防団の分団があります。

これらの分団の活動の拠点となる分団詰所・車庫等の保有状況は、次のとおりです。

- 1 地区防災センターに併設されている分団 …… 4分団
- 2 単独の詰所・車庫等を保有している分団 …… 14分団
- 3 当該施設を保有していない分団 …… 11分団

平成18年3月の4市町村合併に伴い、消防団も翌4月に新上田市消防団に統合を行いましたが、分団の活動の拠点となる詰所・車庫等を保有しているのは旧上田市のみであり、合併の調整方針に基づく統合後の協議の中で、旧丸子・真田・武石の12個分団と老朽化の進んだ旧上田市の2個分団、合わせて14ヶ所の詰所・車庫を平成27年度までに整備していくこととし、計画的に実施しています。(条件の整ったところから年2ヶ所程度を整備していく計画となっています。)

第5分団詰所・車庫につきましては、昭和62年3月の竣工・築23年で、旧上田市の17の分団施設の中では経過年数が中位であることから、現在の整備計画での整備は予定しておりません。

また、女性団員へ対応するためのトイレ改造工事を平成20年度に実施したこともあり、単独での建設につきましては、当面は困難な状況であります。

なお、まちづくり活動拠点施設に併設しての建設のご意見でございますので、全体計画の中で調整を図ってまいります。